

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)

【公表番号】特表 2016-523035 (P2016-523035A)
 【公表日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-046
 【出願番号】特願 2016-512047 (P2016-512047)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 72/10 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 2

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 72/10

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 3 日 (2017.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データを送信するための方法であって、

1 次周波数チャンネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを、アクセスポイントによって、動作させることと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャンネルを介して第 1 のデータパケットを、前記アクセスポイントによって、送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを、前記アクセスポイントによって、決定することと、

前記 2 次周波数チャンネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作させることと、

前記 2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、および前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを、前記アクセスポイントによって、送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタが前記第 2 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタの最初のもので終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了

した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信することと

を備える方法。

【請求項 2】

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

3 元周波数チャネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトラージョンフレーム間間隔 (A I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャネルを介して第 4 のデータパケットを送信することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 2 次周波数チャネルおよび 3 元周波数チャネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信することをさらに備え、前記第 2 のデータパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、前記 2 次周波数チャネルに前記第 2 の局、および前記 3 元周波数チャネルに第 3 の局の割振りを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に第 3 のデータパケットを送信することと、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャネルの前記第 3 の局に第 4 のデータパケットを送信することと

をさらに備える、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャネルまたは前記 3 元周波数チャネルを介して通信するように構成されていない、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 9】

ランダムバックオフカウンタを動作させることは、制限付きアクセスウィンドウ (R A W) タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを備え、前記 R A W タイミングは、媒体へのアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

ランダムバックオフカウンタを動作させることは、ターゲット起動時間 (T W T) に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを備え、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記第 1 のブロック確認応答の受信に回答して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に回答して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記2次周波数チャネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信することと、

前記第1のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信することと、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

前記第1のデータパケットおよび前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局に、前記2次周波数チャネルを介して前記第2の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記2次周波数チャネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信することと、

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信することと、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項14】

前記第1のデータパケットおよび前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局および前記第2の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記2次周波数チャネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信することと、

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信することと、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項15】

前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信することと、

前記第1のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信することと、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項16】

データを送信するためのアクセスポイントであって、

1次周波数チャネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させるための手段と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第1の局に前記1次周波数チャネルを介して第1のデータパケットを送信するための手段と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2次周波数チャネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するための手段と、

前記2次周波数チャネルに関連付けられた第2のランダムバックオフカウンタを動作させるための手段と、

ここにおいて、送信するための前記手段は、前記2次周波数チャネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、および前記第2のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、第2の局に前記2次周波数チャネルを介して第2のデータパケットを送信するための手段をさらに備える、

ここにおいて、送信するための前記手段は、前記第2のランダムバックオフカウンタが

前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２のデータパケットを送信するための手段をさらに備え、

前記ランダムバックオフカウンタまたは前記第２のランダムバックオフカウンタの最初のもものが終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するための手段と、

前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信するための手段をさらに備える送信するための前記手段と
を備えるアクセスポイント。

【請求項 １７】

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）を備える、請求項 １６ に記載の アクセスポイント。

【請求項 １８】

３元周波数チャンネルが、前記第２のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトラージョンフレーム間間隔（A I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記３元周波数チャンネルを介して第４のデータパケットを送信するための手段をさらに備える、請求項 １６ に記載の アクセスポイント。

【請求項 １９】

ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段は、制限付きアクセスウィンドウ（R A W）
タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段を備え、前記 R A W タイミングは、媒体へのアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、請求項 １６ に記載の アクセスポイント。

【請求項 ２０】

ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段は、ターゲット起動時間（T W T）に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段を備え、前記 T W T は、前記第１の局が起動している時間である、請求項 １６ に記載の アクセスポイント。

【請求項 ２１】

動作させるための前記手段は、プロセッサを備え、前記第１のデータパケットを送信するための前記手段と、前記第２のデータパケットを送信するための前記手段とは、送信機を備え、決定するための前記手段は、信号検出器を備える、請求項 １６ に記載の アクセスポイント。

【請求項 ２２】

実行されたときに アクセスポイント に、

１次周波数チャンネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させることと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第１の局に前記１次周波数チャンネルを介して第１のデータパケットを送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、２次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記２次周波数チャンネルに関連付けられた第２のランダムバックオフカウンタを動作させることと、

前記２次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、および前記第２のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場

合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信することと

前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタの最初のもので終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信することと

を行わせるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 2 3】

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) を備える、請求項 2 2 に記載の媒体。

【請求項 2 4】

実行されたときにアクセスポイントに、3 元周波数チャンネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトラージョンフレーム間間隔 (A I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャンネルを介して第 4 のデータパケットを送信することを行わせるコードを備える、請求項 2 2 に記載の媒体。

【請求項 2 5】

実行されたときにアクセスポイントに、制限付きアクセスウィンドウ (R A W) タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを行わせるコードを備え、前記 R A W タイミングは、媒体へのアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、請求項 2 2 に記載の媒体。

【請求項 2 6】

実行されたときにアクセスポイントに、ターゲット起動時間 (T W T) に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを行わせるコードを備え、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、請求項 2 2 に記載の媒体。

【請求項 2 7】

データを送信するためのアクセスポイントであって、

1 次周波数チャンネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタ、および 2 次周波数チャンネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作させるように構成されたプロセッサと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャンネルを介して第 1 のデータパケットを送信するように構成された送信機と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、前記 2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するように構成された信号検出器と、前記送信機は、前記 2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、および前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、

前記送信機は、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記ランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、前記信号検出器は、前記ランダムバックオフカウンタまた

は前記第 2 のランダムバックオフカウンタの最初のものが終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するようにさらに構成され、前記送信機は、前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信するようにさらに構成される、
を備えるアクセスポイント。

【請求項 28】

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）を備える、請求項 27 に記載のアクセスポイント。

【請求項 29】

前記送信機は、3 元周波数チャンネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトラージョンフレーム間間隔（A I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャンネルを介して第 4 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、請求項 27 に記載のアクセスポイント。

【請求項 30】

前記送信機は、前記 2 次周波数チャンネルおよび 3 元周波数チャンネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、前記第 2 のデータパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、前記 2 次周波数チャンネルに前記第 2 の局、および前記 3 元周波数チャンネルに第 3 の局の割振りを備える、請求項 27 に記載のアクセスポイント。

【請求項 31】

前記送信機は、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局に第 3 のデータパケットを送信し、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャンネルの前記第 3 の局に第 4 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、請求項 30 に記載のアクセスポイント。

【請求項 32】

前記 1 次周波数チャンネル、前記 2 次周波数チャンネル、および前記 3 元周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接している、請求項 30 に記載のアクセスポイント。

【請求項 33】

前記 1 次周波数チャンネル、前記 2 次周波数チャンネル、および前記 3 元周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接していない、請求項 30 に記載のアクセスポイント。

【請求項 34】

前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャンネルまたは前記 3 元周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない、請求項 30 に記載のアクセスポイント。

【請求項 35】

前記プロセッサは、制限付きアクセスウィンドウ（R A W）タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるようにさらに構成され、前記 R A W タイミングは、媒体へのアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、請求項 27 に記載のアクセスポイント。

【請求項 36】

前記プロセッサは、ターゲット起動時間（T W T）に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるようにさらに構成され、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、請求項 27 に記載のアクセスポイント。

【請求項 37】

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 2 次周波数チャンネルを介して前

記第2の局から第1のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記送信機は、前記第1のブロック確認応答の受信に 응답して、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成され、前記受信機は、前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信するようにさらに構成される、請求項27に記載のアクセスポイント。

【請求項38】

前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記2次周波数チャンネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記第1のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、請求項27に記載のアクセスポイント。

【請求項39】

前記送信機は、前記第1のデータパケットおよび前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局に、前記2次周波数チャンネルを介して前記第2の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成される、請求項27に記載のアクセスポイント。

【請求項40】

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記2次周波数チャンネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、請求項39に記載のアクセスポイント。

【請求項41】

前記送信機は、前記第1のデータパケットおよび前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局および前記第2の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成される、請求項27に記載のアクセスポイント。

【請求項42】

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記2次周波数チャンネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、請求項41に記載のアクセスポイント。

【請求項43】

前記第2のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャンネルを介して前記第2の局から第1のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記第1のデータパケットの送信が完了した後に、前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の局から第2のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第1のブロック確認応答および前記第2のブロック確認応答は同じ時間に受信される、請求項27に記載のアクセスポイント。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0144

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0144】

[00172] 上記の説明は、本開示の態様を対象としたものであるが、本開示の基本的な範囲を逸脱することなく、本開示の他の態様およびさらなる態様も考案され得、本開示の範囲は、以下の特許請求の範囲によって決定される。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C 1]

データを送信するための方法であって、

第 1 のメッセージを生成することと、前記第 1 のメッセージは、第 1 の周波数チャンネルに第 1 の局、および第 2 の周波数チャンネルに第 2 の局の割振りを備える、

前記第 1 の周波数チャンネルまたは前記第 2 の周波数チャンネルのうちの少なくとも 1 つを介して前記第 1 のメッセージを送信することと、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 1 の周波数チャンネルを使用して前記第 1 の局に第 2 のメッセージを送信することと、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 2 の周波数チャンネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のメッセージを送信することとを備える方法。

[C 2]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局を、前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振る物理レイヤプリアンプルを備える、C 1 に記載の方法。

[C 3]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の局のための第 1 のデータと、前記第 2 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 2 に記載の方法。

[C 4]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関連付けられた第 1 の変調およびコーディング方式 (MCS)、前記第 2 の局に関連付けられた第 2 の MCS、アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになるバイトの数、前記第 1 の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 1 の局に送信に使用される第 1 のチャンネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 2 の局に送信に使用される第 2 のチャンネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない局が前記第 1 の周波数チャンネルを介した送信を遅らせるべき時間の時間期間、前記第 2 の周波数チャンネル上で使用される送信電力、または 3 元周波数チャンネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、C 2 に記載の方法。

[C 5]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関する送信モードの指示と、前記第 2 の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、前記第 1 の局に関する前記送信モードおよび前記第 2 の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも 1 つを備える、C 4 に記載の方法。

[C 6]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局を、前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C 2 に記載の方法。

[C 7]

前記第 1 のメッセージは、物理レイヤと媒体アクセス制御 (MAC) レイヤとを備え、前記 MAC レイヤは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局を、前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振る、C 1 に記載の方法。

[C 8]

前記第 1 の周波数チャンネルのチャンネル帯域幅を、前記第 2 の周波数チャンネルのチャンネル帯域幅の値よりも大きい値に設定することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 9]

第 2 のメッセージを送信することと、第 3 のメッセージを送信することとは、前記第 1 の局に前記第 2 のメッセージを、前記第 2 の局に前記第 3 のメッセージを同時に送信することを備える、C 1 に記載の方法。

[C 1 0]

第 2 のメッセージを送信することは、第 1 の時間に前記第 2 のメッセージを送信することを備え、第 3 のメッセージを送信することは、前記第 1 の時間の後の第 2 の時間に前記第 3 のメッセージを送信することを備える、C 1 に記載の方法。

[C 1 1]

前記第 1 の周波数チャネルおよび前記第 2 の周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、C 1 に記載の方法。

[C 1 2]

前記第 1 の周波数チャネルおよび前記第 2 の周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 1 に記載の方法。

[C 1 3]

データを送信するための装置であって、

第 1 のメッセージを生成するための手段と、前記第 1 のメッセージは、第 1 の周波数チャネルに第 1 の局、および第 2 の周波数チャネルに第 2 の局の割振りを備える、

前記第 1 の周波数チャネルおよび前記第 2 の周波数チャネルを介して前記第 1 のメッセージを送信するための手段と、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 1 の周波数チャネルを使用して前記第 1 の局に第 2 のメッセージを送信するための手段と、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 2 の周波数チャネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のメッセージを送信するための手段とを備える装置。

[C 1 4]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の周波数チャネルに前記第 1 の局を、前記第 2 の周波数チャネルに前記第 2 の局を割り振る物理レイヤプリアンプルを備える、C 1 3 に記載の装置。

[C 1 5]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の局のための第 1 のデータと、前記第 2 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 1 4 に記載の装置。

[C 1 6]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関連付けられた第 1 の変調およびコーディング方式 (M C S)、前記第 2 の局に関連付けられた第 2 の M C S、アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになるバイトの数、前記第 1 の周波数チャネルに関連付けられ、前記第 1 の局に送信に使用される第 1 のチャネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャネルに関連付けられ、前記第 2 の局に送信に使用される第 2 のチャネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャネルを介して通信するように構成されていない局が前記第 1 の周波数チャネルを介した送信を遅らせるべき時間の時間期間、前記第 2 の周波数チャネル上で使用される送信電力、または 3 元周波数チャネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、C 1 4 に記載の装置。

。

[C 1 7]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関する送信モードの指示と、前記第 2 の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、前記第 1 の局に関する前記送信モードおよび前記第 2 の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも 1 つを備える、C 1 6 に記載の装置。

[C 1 8]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局を、前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C 1 4 に記載の装置。

[C 1 9]

前記第 1 のメッセージは、物理レイヤと媒体アクセス制御 (M A C) レイヤとを備え、前記 M A C レイヤは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局、および前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振る、C 1 3 に記載の装置。

[C 2 0]

前記第 1 のメッセージを生成するための前記手段は、プロセッサを備え、前記第 1 のメッセージを送信するための前記手段と、前記第 2 のメッセージを送信するための前記手段と、前記第 3 のメッセージを送信するための前記手段とは、送信機を備える、C 1 3 に記載の装置。

[C 2 1]

実行されたときに装置に、

第 1 のメッセージを生成することと、前記第 1 のメッセージは、第 1 の周波数チャンネルに第 1 の局、および第 2 の周波数チャンネルに第 2 の局の割り振りを備える、

前記第 1 の周波数チャンネルおよび前記第 2 の周波数チャンネルを介して前記第 1 のメッセージを送信することと、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 1 の周波数チャンネルを使用して前記第 1 の局に第 2 のメッセージを送信することと、

前記第 1 のメッセージの送信後に、前記第 2 の周波数チャンネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のメッセージを送信することと

を行わせるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 2 2]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局、および前記第 2 の周波数チャンネルに前記第 2 の局を割り振る物理レイヤプリアンプルを備える、C 2 1 に記載の媒体。

[C 2 3]

前記第 1 のメッセージは、前記第 1 の局のための第 1 のデータと、前記第 2 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 2 2 に記載の媒体。

[C 2 4]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関連付けられた第 1 の変調およびコーディング方式 (M C S)、前記第 2 の局に関連付けられた第 2 の M C S、アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 1 の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになるバイトの数、前記第 1 の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 1 の局に送信に使用される第 1 のチャンネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 2 の局に送信に使用される第 2 のチャンネル帯域幅、前記第 2 の周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない局が前記第 1 の周波数チャンネルを介した送信を遅らせるべき時間の時間期間、前記第 2 の周波数チャンネル上で使用される送信電力、または 3 元周波数チャンネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、C 2 2 に記載の媒体。

[C 2 5]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の局に関する送信モードの指示と、前記第 2 の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、ここにおいて、前記第 1 の局に関する前記送信モードおよび前記第 2 の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも 1 つを備える、C 2 4 に記載の媒体。

[C 2 6]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 1 の周波数チャンネルに前記第 1 の局を、前記第

2の周波数チャンネルに前記第2の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C22に記載の媒体。

[C27]

前記第1のメッセージは、物理レイヤと媒体アクセス制御(MAC)レイヤとを備え、前記MACレイヤは、前記第1の周波数チャンネルに前記第1の局を、前記第2の周波数チャンネルに前記第2の局を割り振る、C21に記載の媒体。

[C28]

データを送信するための装置であって、

第1のメッセージを生成するように構成されたプロセッサと、前記第1のメッセージは、第1の周波数チャンネルに第1の局、および第2の周波数チャンネルに第2の局の割り振りを備える、

前記第1の周波数チャンネルおよび前記第2の周波数チャンネルを介して前記第1のメッセージを送信するように構成された送信機と、前記送信機は、前記第1のメッセージの送信後に、前記第1の周波数チャンネルを使用して前記第1の局に第2のメッセージを送信するようにさらに構成され、前記送信機は、前記第1のメッセージの送信後に、前記第2の周波数チャンネルを使用して前記第2の局に第3のメッセージを送信するようにさらに構成される、

を備える装置。

[C29]

前記第1のメッセージは、前記第1の周波数チャンネルに前記第1の局を、前記第2の周波数チャンネルに前記第2の局を割り振る物理レイヤプリアンプルを備える、C28に記載の装置。

[C30]

前記第1のメッセージは、前記第1の局のための第1のデータと、前記第2の局のための第2のデータとをさらに備える、C29に記載の装置。

[C31]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第1の局に関連付けられた第1の変調およびコーディング方式(MCS)、前記第2の局に関連付けられた第2のMCS、アクセスポイントが前記第1の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第1の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第2の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第2の局に送信することになるバイトの数、前記第1の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第1の局に送信に使用される第1のチャンネル帯域幅、前記第2の周波数チャンネルに関連付けられ、前記第2の局に送信に使用される第2のチャンネル帯域幅、前記第2の周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない局が前記第1の周波数チャンネルを介した送信を遅らせるべき時間の時間期間、前記第2の周波数チャンネル上で使用される送信電力、または3元周波数チャンネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも1つをさらに備える、C29に記載の装置。

[C32]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第1の局に関する送信モードの指示と、前記第2の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、前記第1の局に関する前記送信モードおよび前記第2の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも1つを備える、C31に記載の装置。

[C33]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第1の周波数チャンネルに前記第1の局を、前記第2の周波数チャンネルに前記第2の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C29に記載の装置。

[C34]

前記第1のメッセージは、物理レイヤと媒体アクセス制御(MAC)レイヤとを備え、前記MACレイヤは、前記第1の周波数チャンネルに前記第1の局を、前記第2の周波数チ

チャンネルに前記第 2 の局を割り振る、C 2 8 に記載の装置。

[C 3 5]

前記第 1 の周波数チャンネルのチャンネル帯域幅を、前記第 2 の周波数チャンネルのチャンネル帯域幅の値よりも大きい値に設定するように構成された送信制御ユニットをさらに備える、C 2 8 に記載の装置。

[C 3 6]

前記送信機は、前記第 1 の局に前記第 2 のメッセージを、前記第 2 の局に前記第 3 のメッセージを同時に送信するようにさらに構成される、C 2 8 に記載の装置。

[C 3 7]

前記送信機は、
第 1 の時間に前記第 2 のメッセージを送信し、
前記第 1 の時間の後の第 2 の時間に前記第 3 のメッセージを送信するためにさらに構成される、C 2 8 に記載の装置。

[C 3 8]

前記第 1 の周波数チャンネルおよび前記第 2 の周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接している、C 2 8 に記載の装置。

[C 3 9]

前記第 1 の周波数チャンネルおよび前記第 2 の周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 2 8 に記載の装置。

[C 4 0]

データを送信するための方法であって、
1 次周波数チャンネルを介した第 1 の局に送信用の第 1 のパケットを生成することと、
第 2 のパケットを生成することと、前記第 2 のパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、2 次周波数チャンネルに第 2 の局、および 3 元周波数チャンネルに第 3 の局の割り振りを備える、
前記第 1 の局に前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 のパケットを送信することと、
前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャンネルまたは前記 3 元周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない、
前記 2 次周波数チャンネルおよび前記 3 元周波数チャンネルを介して前記第 2 のパケットを送信することと、
前記第 2 のパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャンネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のパケットを送信することと、
前記第 2 のパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャンネルを使用して前記第 3 の局に第 4 のパケットを送信することと
を備える方法。

[C 4 1]

前記第 2 のパケットは、前記第 2 の局のための第 1 のデータと、前記第 3 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 2]

前記物理レイヤプリアンプルは、前記第 2 の局に関連付けられた第 1 の変調およびコーディング方式 (MCS)、前記第 3 の局に関連付けられた第 2 の MCS、アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 2 の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第 3 の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第 3 の局に送信することになるバイトの数、前記 2 次周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 2 の局に送信に使用される第 1 のチャンネル帯域幅、前記 3 元周波数チャンネルに関連付けられ、前記第 3 の局に送信に使用される第 2 のチャンネル帯域幅、前記 2 次周波数チャンネル上で使用される送信電力、または前記 3 元周波数チャンネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 3]

前記物理レイヤブリアンブルは、前記第 2 の局に関する送信モードの指示と、前記第 3 の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、前記第 2 の局に関する前記送信モードおよび前記第 3 の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも 1 つを備える、C 4 2 に記載の方法。

[C 4 4]

前記 1 次周波数チャネルのチャネル帯域幅を、前記 2 次周波数チャネルのチャネル帯域幅の値よりも大きい値に設定することをさらに備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 5]

前記第 1 のパケットを送信することと、前記第 2 のパケットを送信することとは、前記第 1 の局に前記第 1 のパケットを、前記 2 次周波数チャネルおよび前記 3 元周波数チャネルを介して前記第 2 のパケットを同時に送信することを備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 6]

前記第 1 のパケットを送信することは、第 1 の時間に前記第 1 のパケットを送信することを備え、前記第 2 のパケットを送信することは、前記第 1 の時間の後の第 2 の時間に前記第 2 のパケットを送信することを備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 7]

第 3 のパケットを送信することと、第 4 のパケットを送信することとは、前記第 2 の局に前記第 3 のパケットを、前記第 3 の局に前記第 4 のパケットを同時に送信することを備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 8]

第 3 のパケットを送信することは、第 1 の時間に前記第 3 のパケットを送信することを備え、第 4 のパケットを送信することは、前記第 1 の時間の後の第 2 の時間に前記第 4 のパケットを送信することを備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 4 9]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、C 4 0 に記載の方法。

[C 5 0]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 4 0 に記載の方法。

[C 5 1]

前記物理レイヤブリアンブルは、前記 2 次周波数チャネルに前記第 2 の局を、前記 3 元周波数チャネルに前記第 3 の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C 4 0 に記載の方法。

[C 5 2]

データを送信するための装置であって、

1 次周波数チャネルを介した第 1 の局に送信用の第 1 のパケットを生成するための手段と、

第 2 のパケットを生成するための手段と、前記第 2 のパケットは、物理レイヤブリアンブルを備え、前記物理レイヤブリアンブルは、2 次周波数チャネルに第 2 の局、および 3 元周波数チャネルに第 3 の局の割振りを備える、

前記第 1 の局に前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 のパケットを送信するための手段と、前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャネルまたは前記 3 元周波数チャネルを介して通信するように構成されていない、

前記 2 次周波数チャネルおよび前記 3 元周波数チャネルを介して前記第 2 のパケットを送信するための手段と、

前記第 2 のパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のパケットを送信するための手段と、

前記第 2 のパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャネルを使用して前記第 3 の局に第 4 のパケットを送信するための手段とを備える装置。

[C 5 3]

前記第 2 のパケットは、前記第 2 の局のための第 1 のデータと、前記第 3 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 5 2 に記載の装置。

[C 5 4]

前記 1 次周波数チャネルのチャネル帯域幅を、前記 2 次周波数チャネルのチャネル帯域幅の値よりも大きい値に設定するための手段をさらに備える、C 5 2 に記載の装置。

[C 5 5]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、C 5 2 に記載の装置。

[C 5 6]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 5 2 に記載の装置。

[C 5 7]

前記第 1 のパケットを生成するための前記手段と、前記第 2 のパケットを生成するための前記手段とは、プロセッサを備え、前記第 1 のパケットを送信するための前記手段と、前記第 2 のパケットを送信するための前記手段と、前記第 3 のパケットを送信するための前記手段と、前記第 4 のパケットを送信するための前記手段とは、送信機を備える、C 5 2 に記載の装置。

[C 5 8]

実行されたときに装置に、

1 次周波数チャネルを介した第 1 の局に送信用の第 1 のパケットを生成することと、第 2 のパケットを生成することと、前記第 2 のパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、2 次周波数チャネルに第 2 の局、および 3 元周波数チャネルに第 3 の局の割振りを備える、

前記第 1 の局に前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 のパケットを送信することと、前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャネルまたは前記 3 元周波数チャネルを介して通信するように構成されていない、

前記 2 次周波数チャネルおよび前記 3 元周波数チャネルを介して前記第 2 のパケットを送信することと、

前記第 2 のパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャネルを使用して前記第 2 の局に第 3 のパケットを送信することと、

前記第 2 のパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャネルを使用して前記第 3 の局に第 4 のパケットを送信することと
を行わせるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 5 9]

前記第 2 のパケットは、前記第 2 の局のための第 1 のデータと、前記第 3 の局のための第 2 のデータとをさらに備える、C 5 8 に記載の媒体。

[C 6 0]

実行されたときに装置に、前記 1 次周波数チャネルのチャネル帯域幅を、前記 2 次周波数チャネルのチャネル帯域幅の値よりも大きい値に設定することを行わせるコードをさらに備える、C 5 8 に記載の媒体。

[C 6 1]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、C 5 8 に記載の媒体。

[C 6 2]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 5 8 に記載の媒体。

[C 6 3]

データを送信するための装置であって、

1 次周波数チャネルを介した第 1 の局に送信用の第 1 のパケットを生成するように構成

されたプロセッサと、前記プロセッサは、第2の packets を生成するようにさらに構成され、前記第2の packets は、物理レイヤプリアンプを備え、前記物理レイヤプリアンプは、2次周波数チャンネルに第2の局、および3元周波数チャンネルに第3の局の割振りを備える、

前記第1の局に前記1次周波数チャンネルを介して前記第1の packets を送信するように構成された送信機と、前記第1の局は、前記2次周波数チャンネルまたは前記3元周波数チャンネルを介して通信するように構成されておらず、前記送信機は、前記2次周波数チャンネルおよび前記3元周波数チャンネルを介して前記第2の packets を送信するようにさらに構成され、前記送信機は、前記第2の packets の送信後に、前記2次周波数チャンネルを使用して前記第2の局に第3の packets を送信するようにさらに構成され、前記送信機は、前記第2の packets の送信後に、前記3元周波数チャンネルを使用して前記第3の局に第4の packets を送信するようにさらに構成される、
を備える装置。

[C 6 4]

前記第2の packets は、前記第2の局のための第1のデータと、前記第3の局のための第2のデータとをさらに備える、C 6 3 に記載の媒体。

[C 6 5]

前記物理レイヤプリアンプは、前記第2の局に関連付けられた第1の変調およびコーディング方式(MCS)、前記第3の局に関連付けられた第2のMCS、アクセスポイントが前記第2の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第2の局に送信することになるバイトの数、前記アクセスポイントが前記第3の局に送信することになる時間の時間期間、前記アクセスポイントが前記第3の局に送信することになるバイトの数、前記2次周波数チャンネルに関連付けられ、前記第2の局に送信に使用される第1のチャンネル帯域幅、前記3元周波数チャンネルに関連付けられ、前記第3の局に送信に使用される第2のチャンネル帯域幅、前記2次周波数チャンネル上で使用される送信電力、または前記3元周波数チャンネル上で使用される送信電力のうちの少なくとも1つをさらに備える、C 6 3 に記載の装置。

[C 6 6]

前記物理レイヤプリアンプは、前記第2の局に関する送信モードの指示と、前記第3の局に関する送信モードの指示とをさらに備え、前記第2の局に関する前記送信モードおよび前記第3の局に関する前記送信モードは、コーディングモードまたはパイロットロケーションモードのうちの少なくとも1つを備える、C 6 5 に記載の装置。

[C 6 7]

前記1次周波数チャンネルのチャンネル帯域幅を、前記2次周波数チャンネルのチャンネル帯域幅の値よりも大きい値に設定するように構成された送信制御ユニットをさらに備える、C 6 3 に記載の装置。

[C 6 8]

前記送信機は、前記第1の局に前記第1の packets を、前記2次周波数チャンネルおよび前記3元周波数チャンネルを介して前記第2の packets を同時に送信するようにさらに構成される、C 6 3 に記載の装置。

[C 6 9]

前記送信機は、

第1の時間に前記第1の packets を送信し、

前記第1の時間の後の第2の時間に前記第2の packets を送信するためにさらに構成される、C 6 3 に記載の装置。

[C 7 0]

前記送信機は、前記第2の局に前記第3の packets を、前記第3の局に前記第4の packets を同時に送信するようにさらに構成される、C 6 3 に記載の装置。

[C 7 1]

前記送信機は、

第 1 の時間に前記第 3 のパケットを送信し、

前記第 1 の時間の後の第 2 の時間に前記第 4 のパケットを送信する
ためにさらに構成される、C 6 3 に記載の装置。

[C 7 2]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、
動作帯域幅において隣接している、C 6 3 に記載の装置。

[C 7 3]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、
動作帯域幅において隣接していない、C 6 3 に記載の装置。

[C 7 4]

前記物理レイヤプリアンプは、前記 2 次周波数チャネルに前記第 2 の局を、前記 3 元
周波数チャネルに前記第 3 の局を割り振るグループ識別をさらに備える、C 6 3 に記載の
装置。

[C 7 5]

データを送信するための方法であって、

1 次周波数チャネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させることと

、
前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャネルを
介して第 1 のデータパケットを送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2 次周波数チャネルが、前記ランダム
バックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状
態であったかどうかを決定することと、

前記 2 次周波数チャネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前
の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、第 2 の局に
前記 2 次周波数チャネルを介して第 2 のデータパケットを送信することと
を備える方法。

[C 7 6]

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) を備える、C
7 5 に記載の方法。

[C 7 7]

前記 2 次周波数チャネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作さ
せることと、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタが前記第 2 のランダムバックオフカウンタの前
に終了した場合に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信す
ることと、

前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記第 1 のランダムバックオフカウンタの前
に終了した場合に、前記 2 次周波数チャネルを介して第 3 のデータパケットを送信するこ
とと、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタ
のいずれかが最初に終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付け
られた周波数チャネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の
前のポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) に基づく時間の時間期間に
アイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記それぞれの周波数チャネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了
した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場
合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信する
ことと

をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 7 8]

3 元周波数チャネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の

アービトレーションフレーム間間隔 (A I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャネルを介して第 4 のデータパケットを送信することをさらに備える、C 7 7 に記載の方法。

[C 7 9]

前記 2 次周波数チャネルおよび 3 元周波数チャネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信することをさらに備え、前記第 2 のデータパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、前記 2 次周波数チャネルに前記第 2 の局、および前記 3 元周波数チャネルに第 3 の局の割振りを備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 0]

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に第 3 のデータパケットを送信することと、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャネルの前記第 3 の局に第 4 のデータパケットを送信することと
をさらに備える、C 7 9 に記載の方法。

[C 8 1]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接している、C 7 9 に記載の方法。

[C 8 2]

前記 1 次周波数チャネル、前記 2 次周波数チャネル、および前記 3 元周波数チャネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 7 9 に記載の方法。

[C 8 3]

前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャネルまたは前記 3 元周波数チャネルを介して通信するように構成されていない、C 7 9 に記載の方法。

[C 8 4]

ランダムバックオフカウンタを動作させることは、制限付きアクセスウィンドウ (R A W) タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを備え、前記 R A W タイミングは、媒体にアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 5]

ランダムバックオフカウンタを動作させることは、ターゲット起動時間 (T W T) に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを備え、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 6]

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記第 1 のブロック確認応答の受信に 응답して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に 응답して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと
をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 7]

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記第 1 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと、前記第 1 のブロック確認応答および前記第 2 のブロック確認応答は同じ時間に受信される、
をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 8]

前記第 1 のデータパケットおよび前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第

2 の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記 2 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと、前記第 1 のブロック確認応答および前記第 2 のブロック確認応答は同じ時間に受信される、

をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 8 9]

前記第 1 のデータパケットおよび前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 の局および前記第 2 の局にブロック確認応答要求を送信することと、

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記 2 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと、前記第 1 のブロック確認応答および前記第 2 のブロック確認応答は同じ時間に受信される、

をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 9 0]

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信することと、

前記第 1 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 の局から第 2 のブロック確認応答を受信することと、前記第 1 のブロック確認応答および前記第 2 のブロック確認応答は同じ時間に受信される、

をさらに備える、C 7 5 に記載の方法。

[C 9 1]

データを送信するための装置であって、

1 次周波数チャンネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させるための手段と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャンネルを介して第 1 のデータパケットを送信するための手段と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するための手段と、

前記 2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信するための手段と

を備える装置。

[C 9 2]

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) を備える、C 9 1 に記載の装置。

[C 9 3]

前記 2 次周波数チャンネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作させるための手段と、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタが前記第 2 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信するための手段と、

前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記第 1 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 2 次周波数チャンネルを介して第 3 のデータパケットを送信するための手段と、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタ

のいずれかが最初に終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するための手段と、

前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信するための手段と

をさらに備える、C 9 1 に記載の装置。

[C 9 4]

3 元周波数チャンネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトレーションフレーム間隔（A I F S）に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャンネルを介して第 4 のデータパケットを送信するための手段をさらに備える、C 9 3 に記載の装置。

[C 9 5]

ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段は、制限付きアクセスウィンドウ（R A W）タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段を備え、前記 R A W タイミングは、媒体にアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、C 9 1 に記載の装置。

[C 9 6]

ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段は、ターゲット起動時間（T W T）に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるための手段を備え、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、C 9 1 に記載の装置。

[C 9 7]

動作させるための前記手段は、プロセッサを備え、前記第 1 のデータパケット送信するための前記手段と、前記第 2 のデータパケット送信するための前記手段とは、送信機を備え、決定するための前記手段は、信号検出器を備える、C 9 1 に記載の装置。

[C 9 8]

実行されたときに装置に、

1 次周波数チャンネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させることと

、
前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャンネルを介して第 1 のデータパケットを送信することと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記 2 次周波数チャンネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャンネルを介して第 2 のデータパケットを送信することと

を行わせるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 9 9]

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース（P I F S）を備える、C 9 8 に記載の媒体。

[C 1 0 0]

実行されたときに装置に、

前記 2 次周波数チャンネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作させることと、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタが前記第 2 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信することと、

前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記第 1 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 2 次周波数チャネルを介して第 3 のデータパケットを送信することと、

前記第 1 のランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタのいずれかが最初に終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定することと、

前記それぞれの周波数チャネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信することと

を行わせるコードを備える、C 9 8 に記載の媒体。

[C 1 0 1]

実行されたときに装置に、3 元周波数チャネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトラージョンフレーム間隔 (A I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャネルを介して第 4 のデータパケットを送信することを行わせるコードを備える、C 1 0 0 に記載の媒体。

[C 1 0 2]

実行されたときに装置に、制限付きアクセスウィンドウ (R A W) タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを行わせるコードを備え、前記 R A W タイミングは、媒体にアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、C 9 8 に記載の媒体。

[C 1 0 3]

実行されたときに装置に、ターゲット起動時間 (T W T) に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させることを行わせるコードを備え、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、C 9 8 に記載の媒体。

[C 1 0 4]

データを送信するための装置であって、

1 次周波数チャネルに関連付けられたランダムバックオフカウンタを動作させるために構成されたプロセッサと、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後に第 1 の局に前記 1 次周波数チャネルを介して第 1 のデータパケットを送信するように構成された送信機と、

前記ランダムバックオフカウンタが終了した後、2 次周波数チャネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した時間の前の時間間隔に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するように構成された信号検出器と、前記送信機は、前記 2 次周波数チャネルが、前記ランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記時間間隔に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、第 2 の局に前記 2 次周波数チャネルを介して第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、を備える装置。

[C 1 0 5]

前記時間間隔はポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) を備える、C 1 0 4 に記載の装置。

[C 1 0 6]

前記プロセッサは、前記 2 次周波数チャネルに関連付けられた第 2 のランダムバックオフカウンタを動作させるためにさらに構成され、前記送信機は、前記第 1 のランダムバックオフカウンタが前記第 2 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信し、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが前記第 1 のランダムバックオフカウンタの前に終了した場合に、前記 2 次周波数チャネルを介して第 3 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、前記

信号検出器は、前記第 1 のランダムバックオフカウンタまたは前記第 2 のランダムバックオフカウンタのいずれかが最初に終了した後、終了していないランダムバックオフカウンタに関連付けられた周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のポイント協調機能インターフレームスペース (P I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であったかどうかを決定するようにさらに構成され、前記送信機は、前記それぞれの周波数チャンネルが、前記それぞれのランダムバックオフカウンタが終了した前記時間の前の前記 P I F S に基づく時間の前記時間期間にアイドル状態であった場合に、終了していないランダムバックオフカウンタに対応するデータパケットを送信するようにさらに構成される、C 1 0 4 に記載の装置。

[C 1 0 7]

前記送信機は、3 元周波数チャンネルが、前記第 2 のランダムバックオフカウンタが終了した時間の前のアービトレーションフレーム間隔 (A I F S) に基づく時間の時間期間にアイドル状態であった場合に、前記 3 元周波数チャンネルを介して第 4 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、C 1 0 6 に記載の装置。

[C 1 0 8]

前記送信機は、前記 2 次周波数チャンネルおよび 3 元周波数チャンネルを介して前記第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、前記第 2 のデータパケットは、物理レイヤプリアンプルを備え、前記物理レイヤプリアンプルは、前記 2 次周波数チャンネルに前記第 2 の局、および前記 3 元周波数チャンネルに第 3 の局の割振りを備える、C 1 0 4 に記載の装置。

[C 1 0 9]

前記送信機は、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 2 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局に第 3 のデータパケットを送信し、

前記第 2 のデータパケットの送信後に、前記 3 元周波数チャンネルの前記第 3 の局に第 4 のデータパケットを送信する

ためにさらに構成される、C 1 0 8 に記載の装置。

[C 1 1 0]

前記 1 次周波数チャンネル、前記 2 次周波数チャンネル、および前記 3 元周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接している、C 1 0 8 に記載の装置。

[C 1 1 1]

前記 1 次周波数チャンネル、前記 2 次周波数チャンネル、および前記 3 元周波数チャンネルは、動作帯域幅において隣接していない、C 1 0 8 に記載の装置。

[C 1 1 2]

前記第 1 の局は、前記 2 次周波数チャンネルまたは前記 3 元周波数チャンネルを介して通信するように構成されていない、C 1 0 8 に記載の装置。

[C 1 1 3]

前記プロセッサは、制限付きアクセスウィンドウ (R A W) タイミングに基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるためにさらに構成され、前記 R A W タイミングは、媒体にアクセスが局のグループに制限される時間間隔である、C 1 0 4 に記載の装置。

[C 1 1 4]

前記プロセッサは、ターゲット起動時間 (T W T) に基づく時間に前記ランダムバックオフカウンタを動作させるためにさらに構成され、前記 T W T は、前記第 1 の局が起動している時間である、C 1 0 4 に記載の装置。

[C 1 1 5]

前記第 2 のデータパケットの送信が完了した後に、前記 2 次周波数チャンネルを介して前記第 2 の局から第 1 のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記送信機は、前記第 1 のブロック確認応答の受信に 응답して、前記 1 次周波数チャンネルを介して前記第 1 の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成され、前記

受信機は、前記ブロック確認応答要求に応答して、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局から第２のブロック確認応答を受信するようにさらに構成される、Ｃ１０４に記載の装置。

[C 1 1 6]

前記第２のデータパケットの送信が完了した後に、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２の局から第１のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記第１のデータパケットの送信が完了した後に、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局から第２のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第１のブロック確認応答および前記第２のブロック確認応答は同じ時間に受信される、Ｃ１０４に記載の装置。

[C 1 1 7]

前記送信機は、前記第１のデータパケットおよび前記第２のデータパケットの送信が完了した後に、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局に、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成される、Ｃ１０４に記載の装置。

[C 1 1 8]

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２の局から第１のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記ブロック確認応答要求に応答して、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局から第２のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第１のブロック確認応答および前記第２のブロック確認応答は同じ時間に受信される、Ｃ１１７に記載の装置。

[C 1 1 9]

前記送信機は、前記第１のデータパケットおよび前記第２のデータパケットの送信が完了した後に、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局および前記第２の局にブロック確認応答要求を送信するようにさらに構成される、Ｃ１０４に記載の装置。

[C 1 2 0]

前記ブロック確認応答要求に応答して、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２の局から第１のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記ブロック確認応答要求に応答して、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局から第２のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第１のブロック確認応答および前記第２のブロック確認応答は同じ時間に受信される、Ｃ１１９に記載の装置。

[C 1 2 1]

前記第２のデータパケットの送信が完了した後に、前記１次周波数チャンネルを介して前記第２の局から第１のブロック確認応答を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記受信機は、前記第１のデータパケットの送信が完了した後に、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局から第２のブロック確認応答を受信するようにさらに構成され、前記第１のブロック確認応答および前記第２のブロック確認応答は同じ時間に受信される、Ｃ１０４に記載の装置。

[C 1 2 2]

データを送信するための方法であって、

第１の局および第２の局に送信要求メッセージを送信することと、

前記第１の局または前記第２の局のうちの少なくとも１つから少なくとも１つの送信可メッセージを受信することと、

１次周波数チャンネルを介した前記第１の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記１次周波数チャンネルを介して前記第１の局に第１のデータパケットを送信することと

、

２次周波数チャンネルを介した前記第２の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記２次周波数チャンネルを介して前記第２の局に第２のデータパケットを送信することと

を備える方法。

[C 1 2 3]

送信要求メッセージを送信することは、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信することを備える、C 1 2 2 に記載の方法。

[C 1 2 4]

送信要求メッセージを送信することは、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局および前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信することを備える、C 1 2 2 に記載の方法。

[C 1 2 5]

送信要求メッセージを送信することは、前記 1 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 1 の局を指定する第 1 の命令と、前記 2 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 2 の局を指定する第 2 の命令とを送信することを備える、C 1 2 4 に記載の方法。

[C 1 2 6]

前記第 1 の局および前記第 2 の局は同時に送信可メッセージをそれぞれ送信し得る、C 1 2 2 に記載の方法。

[C 1 2 7]

送信要求メッセージを送信することは、前記第 1 の局による応答のために割り振られた第 1 の時間と前記第 2 の局による応答のために割り振られた第 2 の時間とを送信することを備える、C 1 2 2 に記載の方法。

[C 1 2 8]

前記第 1 の局からの送信可メッセージは、前記第 1 の時間に従って受信され、前記第 2 の局からの送信可メッセージは、前記第 2 の時間に従って受信される、C 1 2 7 に記載の方法。

[C 1 2 9]

データを送信するための装置であって、

第 1 の局および第 2 の局に送信要求メッセージを送信するための手段と、

前記第 1 の局または前記第 2 の局のうちの少なくとも 1 つから少なくとも 1 つの送信可メッセージを受信するための手段と、

1 次周波数チャネルを介した前記第 1 の局からの送信可メッセージの受信にตอบสนองして、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に第 1 のデータパケットを送信するための手段と、

2 次周波数チャネルを介した前記第 2 の局からの送信可メッセージの受信にตอบสนองして、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に第 2 のデータパケットを送信するための手段と

を備える装置。

[C 1 3 0]

送信要求メッセージを送信するための手段は、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信するための手段を備える、C 1 2 9 に記載の装置。

[C 1 3 1]

送信要求メッセージを送信するための手段は、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局および前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信するための手段を備える、C 1 2 9 に記載の装置。

[C 1 3 2]

送信要求メッセージを送信するための手段は、前記 1 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 1 の局を指定する第 1 の命令と、前記 2 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 2 の局を指定する第 2 の命令とを送信するための手段を備える、C 1 3 1 に記載の装置。

[C 1 3 3]

前記送信要求メッセージを送信するための前記手段と、前記第 1 のデータパケット送信するための前記手段と、前記第 2 のデータパケット送信するための前記手段とは、送信機を備え、受信するための前記手段は、受信機を備える、C 1 2 9 に記載の装置。

[C 1 3 4]

実行されたときに装置に、

第 1 の局および第 2 の局に送信要求メッセージを送信することと、

前記第 1 の局または前記第 2 の局のうちの少なくとも 1 つから少なくとも 1 つの送信可メッセージを受信することと、

1 次周波数チャネルを介した前記第 1 の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に第 1 のデータパケットを送信することと

、
2 次周波数チャネルを介した前記第 2 の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に第 2 のデータパケットを送信することとを行わせるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 1 3 5]

実行されたときに装置に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信することを行わせるコードをさらに備える、C 1 3 4 に記載の媒体。

[C 1 3 6]

実行されたときに装置に、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局および前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信することを行わせるコードをさらに備える、C 1 3 4 に記載の媒体。

[C 1 3 7]

実行されたときに装置に、前記 1 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 1 の局を指定する第 1 の命令と、前記 2 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 2 の局を指定する第 2 の命令とを送信することを行わせるコードをさらに備える、C 1 3 6 に記載の媒体。

[C 1 3 8]

データを送信するための装置であって、

第 1 の局および第 2 の局に送信要求メッセージを送信するように構成された送信機と、

前記第 1 の局または前記第 2 の局のうちの少なくとも 1 つから少なくとも 1 つの送信可メッセージを受信するように構成された受信機と、前記送信機は、1 次周波数チャネルを介した前記第 1 の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に第 1 のデータパケットを送信するようにさらに構成され、前記送信機は、2 次周波数チャネルを介した前記第 2 の局からの送信可メッセージの受信に応答して、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、
を備える装置。

[C 1 3 9]

前記送信機は、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局に、前記 2 次周波数チャネルを介して前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信するようにさらに構成される、C 1 3 8 に記載の装置。

[C 1 4 0]

前記送信機は、前記 1 次周波数チャネルを介して前記第 1 の局および前記第 2 の局に前記送信要求メッセージを送信するようにさらに構成される、C 1 3 8 に記載の装置。

[C 1 4 1]

前記送信機は、前記 1 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 1 の局を指定する第 1 の命令と、前記 2 次周波数チャネルを介して送信可メッセージを送信するように前記第 2 の局を指定する第 2 の命令とを送信するようにさらに構成され

る、C 1 4 0 に記載の装置。

[C 1 4 2]

前記第 1 の局および前記第 2 の局は同時に送信可メッセージをそれぞれ送信し得る、C 1 3 8 に記載の装置。

[C 1 4 3]

前記送信機は、前記第 1 の局による応答のために割り振られた第 1 の時間と前記第 2 の局による応答のために割り振られた第 2 の時間とを送信するようにさらに構成される、C 1 3 8 に記載の装置。

[C 1 4 4]

前記第 1 の局からの送信可メッセージは、前記第 1 の時間に従って受信され、前記第 2 の局からの送信可メッセージは、前記第 2 の時間に従って受信される、C 1 4 3 に記載の装置。